

1987(毎月1回)  
11月号

(村の面積)  
332.60km<sup>2</sup>

発行所 福井県大野郡和泉村

# 広報 いずみ

(昭和62年11月1日現在)

村の人口	
総人口	985人
男	494人
女	491人
出生	0人
死亡	1人
転入	3人
転出	22人
世帯数	315世帯



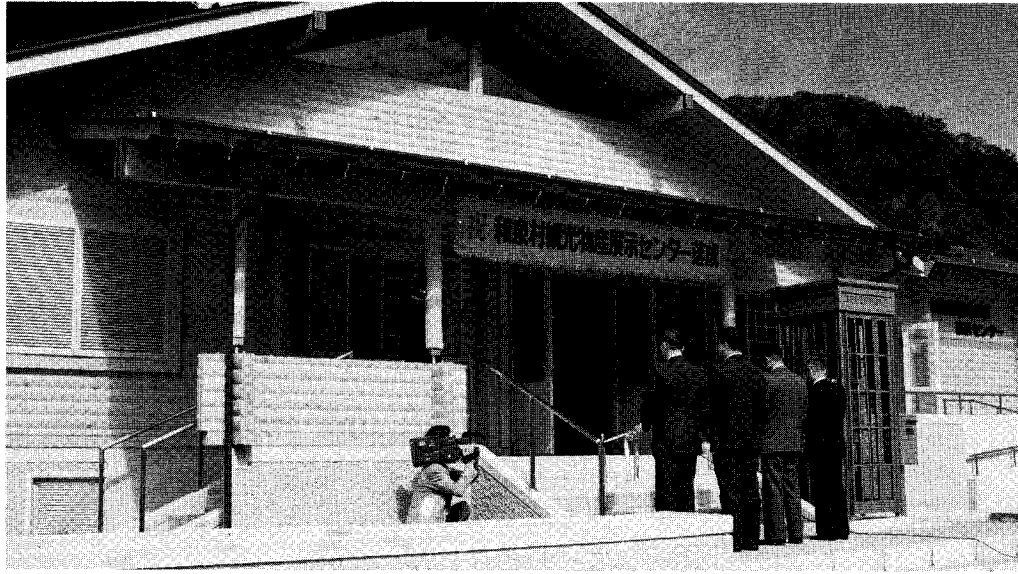
穴馬カブラの収穫(下山)

みんなで越美北線を利用しよう



# 観光物産展示センター落成

## 総ヒノキづくりで駅舎を併設



JR九頭竜湖駅の改築に伴い建設が進められていた和泉村観光物産展示センターが完成し、十月二十三日落成式が行われました。

同センターは、九頭竜湖駅を併設した総ヒノキ造りのログハウスの建物で、この種の駅舎としては全国で三番目です。



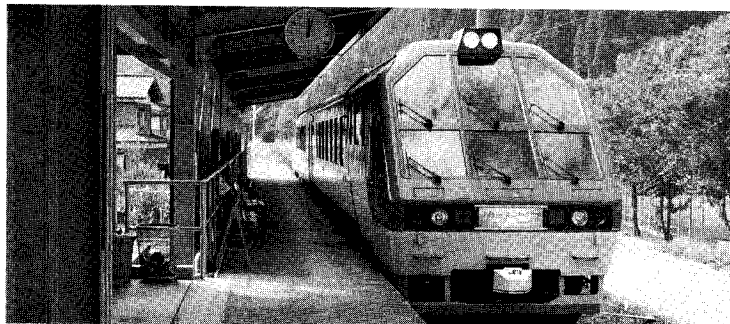
高原地帯としてのイメージづくりをめざし、七月に着工された同センターは、平屋建て百四十二平方メートル。総工費四千一百一十八千円。内部は観光物産品展示ホールをはじめ、物産品販売コーナー、多目的ホール、待合室、切符売場が設けられています。

各展示ホール、販売コーナーでは、穴馬カブラやスイートコーン、白馬の一刀彫、健康下駄、中竜鉾山の鉾石等の

特産物が展示、販売されています。また村内の観光名所や施設がひと目でわかる観光情報案内パネルも設置されています。

このほか駅ホームには総工費五百三十万円をかけて、鉄骨づくりの長さ四十六メートル、屋根幅二・五メートルの上屋が取付られ、利用者に対する配慮がなされています。

式典には村長をはじめ、県JR関係者、団体代表ら約五十人が出席、村長が「中竜鉾



**「ゆうトピア号」が初めて乗り入れ**

落成を記念して、欧風列車「ゆうトピア号」が初めて九頭竜湖駅に乗り入れ、村民七十三人が片山津温泉へ一泊二日の小旅行を楽しみました。

山が採掘中止という厳しい状況にあるが、この施設を観光拠点として、村の活性化につなげたい」とあいさつしました。

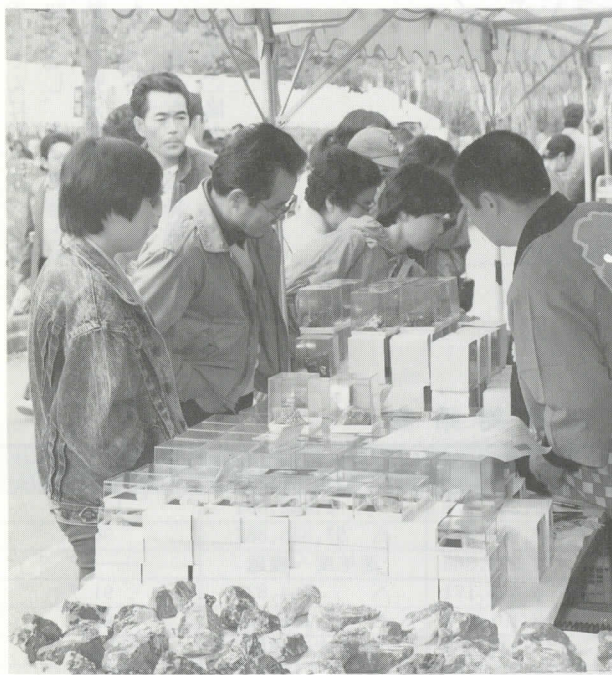
**第八回九頭竜紅葉まつり  
三万人の人出でにぎわう**

第八回九頭竜紅葉まつりが一日から三日間、九頭竜国民休養地を中心に盛大に開催されました。

期間中、二・三両日は時折激しい雨が降るあいにくの天候となりましたが、紅葉が見ごろとあって県内の家族連れを中心に人出があり、初日の一万五千人をピークに延べ三万人が訪れました。

会場では穴馬カブラ・スイートコーン・ジネンジョ・キノコなど農林産物のほか、木工芸品・鉱石などが即売されました。

また、名物となったきのこ茶屋を中心とする食品部門では、マイタケごはんや山菜おこわ・とち餅・漬物など山里ならではの味わいに人気が集まりました。



**119番から皆様へ**



**消えたかな！  
気になるあの火  
もう一度**

**交通安全協会へ寄附**  
浜松市在住の永瀬八郎さん（五十三歳荷暮出身）は、一日夜行われた穴馬おどり大会仮装の部で見事二位に入り、入賞金を村の交通安全に役立てて下さいと、昨年に続き同協会に寄附しました。



# 財政事情の公表

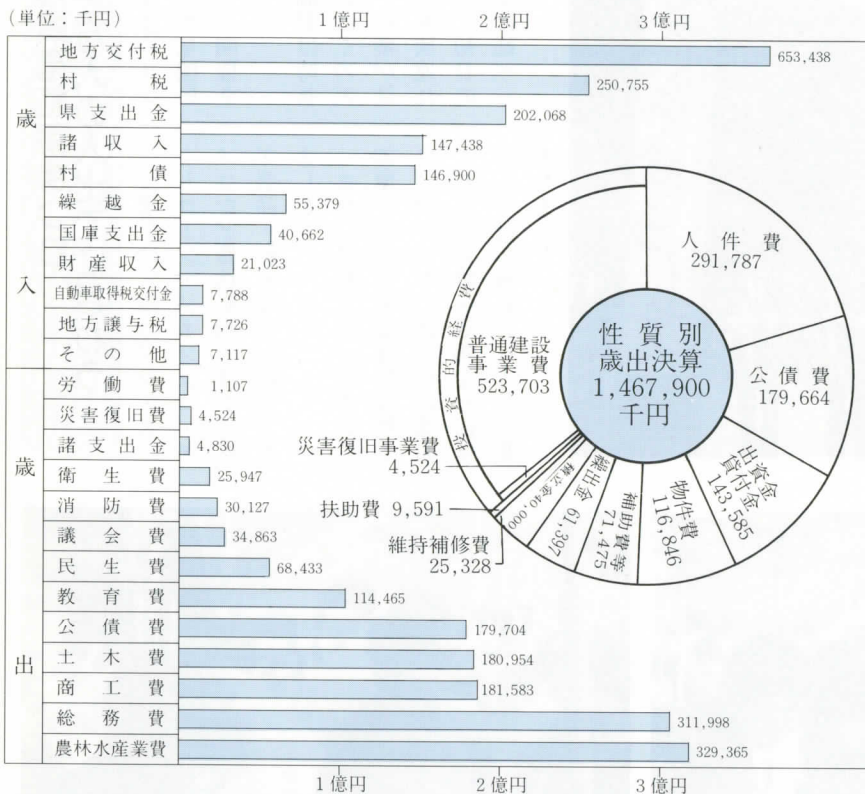
村財政事情の作成および公表に関する条例の定めるところにより村の財政事情を公表します。

今回は、六十一年度決算と六十二年上半期の財政運営状況のあらましを説明します。この財政事情の公表は村民

の皆さんに村財政の現況をお知らせし、その実態と村政の動きを充分認識していただくものであります。今後とも、村政発展のため一層のご協力をお願いします。六十二年十一月十日 村長 新井一雄

## 61年度一般会計決算状況

歳入決算額 1,540,294千円  
歳出決算額 1,467,900千円  
差引差額 72,394千円



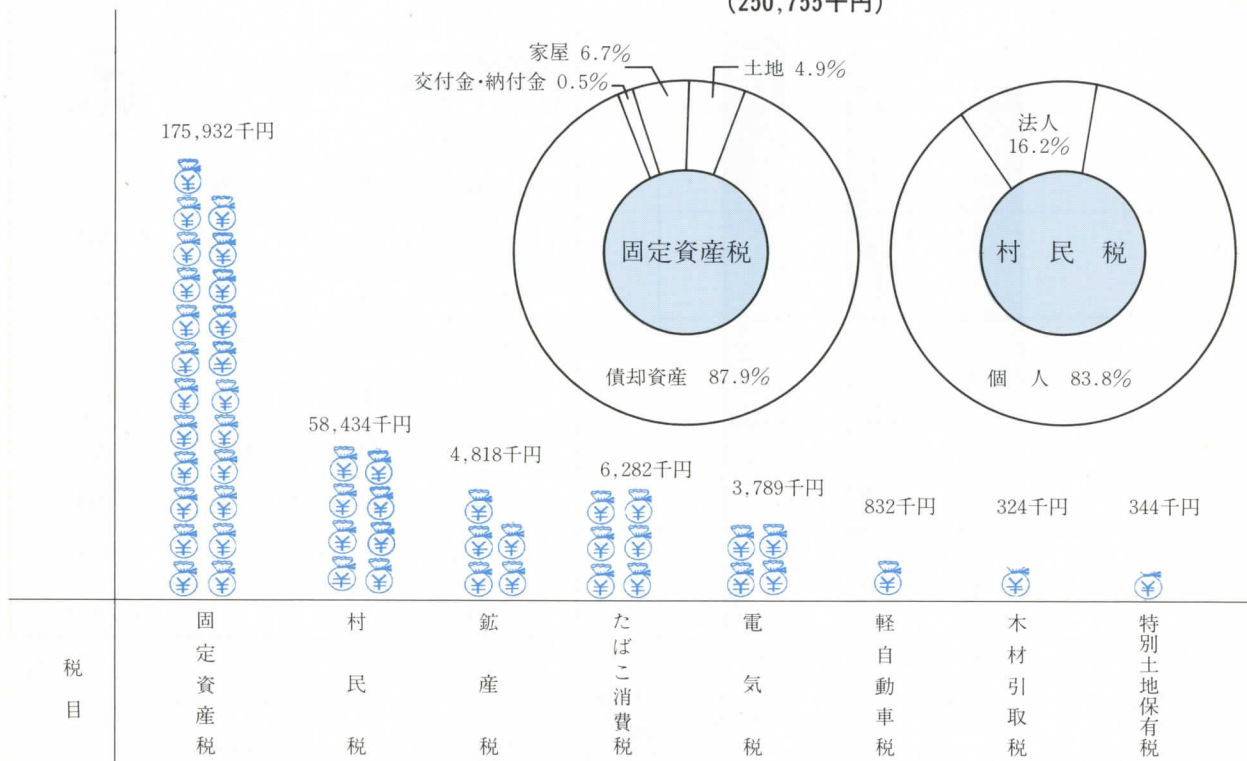
## 61年度会計別決算総括表

(単位：円)

会計名	区分	予算額	決算額	予算額に対する決算額の比較増減額	予算額に対する決算額の比率 (%)
一般会計	歳入	1,525,266,000	1,540,294,478	1,482,091	101.0
	歳出	1,525,266,000	1,467,900,613	△ 57,365,387	96.2
	差引残額	0	72,393,865	翌年度へ繰越	—
簡易水道事業特別会計	歳入	9,208,000	8,443,171	△ 764,829	91.7
	歳出	9,208,000	8,101,174	△ 1,106,826	87.9
	差引残額	0	341,997	翌年度へ繰越	—
国民健康保険事業特別会計	歳入	50,271,000	57,480,405	167,530	114.3
	歳出	50,271,000	42,833,240	△ 6,438,760	85.2
	差引残額	0	14,647,165	翌年度へ繰越	—
診療所事業特別会計	歳入	54,380,000	54,577,439	197,439	100.4
	歳出	54,380,000	52,734,248	△ 1,645,752	97.0
	差引残額	0	1,843,191	翌年度へ繰越	—
国民休養地事業特別会計	歳入	251,993,000	251,514,134	△ 478,866	99.8
	歳出	251,993,000	250,657,888	△ 1,335,112	99.5
	差引残額	0	856,246	翌年度へ繰越	—
老人医療事業特別会計	歳入	51,379,000	50,778,021	△ 3,600,979	98.8
	歳出	51,379,000	50,166,070	△ 1,212,930	97.6
	差引残額	0	611,951	翌年度へ繰越	—

村税の収入状況

(250,755千円)



既往各年度の歳入歳出比較表

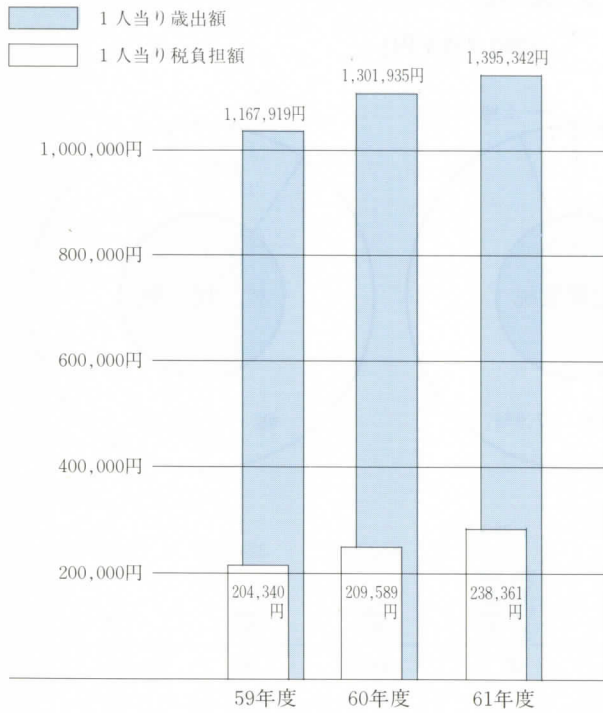
一般会計 (単位: 千円)

年 度	予 算 額  (A)	歳 入  (B)											
		一 般 財 源				税 外 収 入				計			
		税 収 入		地 方 交 付 税		地 方 税		国(県)支 出 金		そ の 他		金 額	B A
		金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%		
57	1,351,356	273,865	20.1	598,059	43.9	102,800	7.6	219,387	16.1	167,143	12.3	1,361,254	100.7
58	1,383,076	270,825	19.6	600,567	43.3	105,700	7.6	185,683	13.4	222,517	16.1	1,385,292	100.2
59	1,495,803	268,557	17.9	619,270	41.2	162,100	10.8	183,238	12.2	268,139	17.9	1,501,304	100.4
60	1,634,465	268,243	16.4	684,174	41.9	145,700	8.9	233,840	14.3	300,066	18.4	1,632,023	99.9
61	1,525,266	266,269	17.6	653,438	42.8	146,900	9.6	242,730	15.9	230,957	15.1	1,540,294	101.0


年 度	予 算 額  (A)	歳 出  (B)						歳 入 歳 出 差 引
		経 常 費		臨 時 費		計		
		金 額	%	金 額	%	金 額	B A	
57	1,351,356	569,431	44.7	706,053	55.3	1,275,484	94.4	85,770
58	1,383,076	577,000	43.8	741,454	56.2	1,318,454	95.3	66,838
59	1,495,803	592,014	41.0	853,870	59.0	1,445,884	96.7	55,420
60	1,634,465	627,942	39.8	948,702	60.2	1,576,644	96.5	55,379
61	1,525,266	636,481	43.4	831,419	56.6	1,467,900	96.2	72,394



村民1人当り税負担額と歳出額の年度別比較



村民1人当りおよび1世帯当りの税負担額

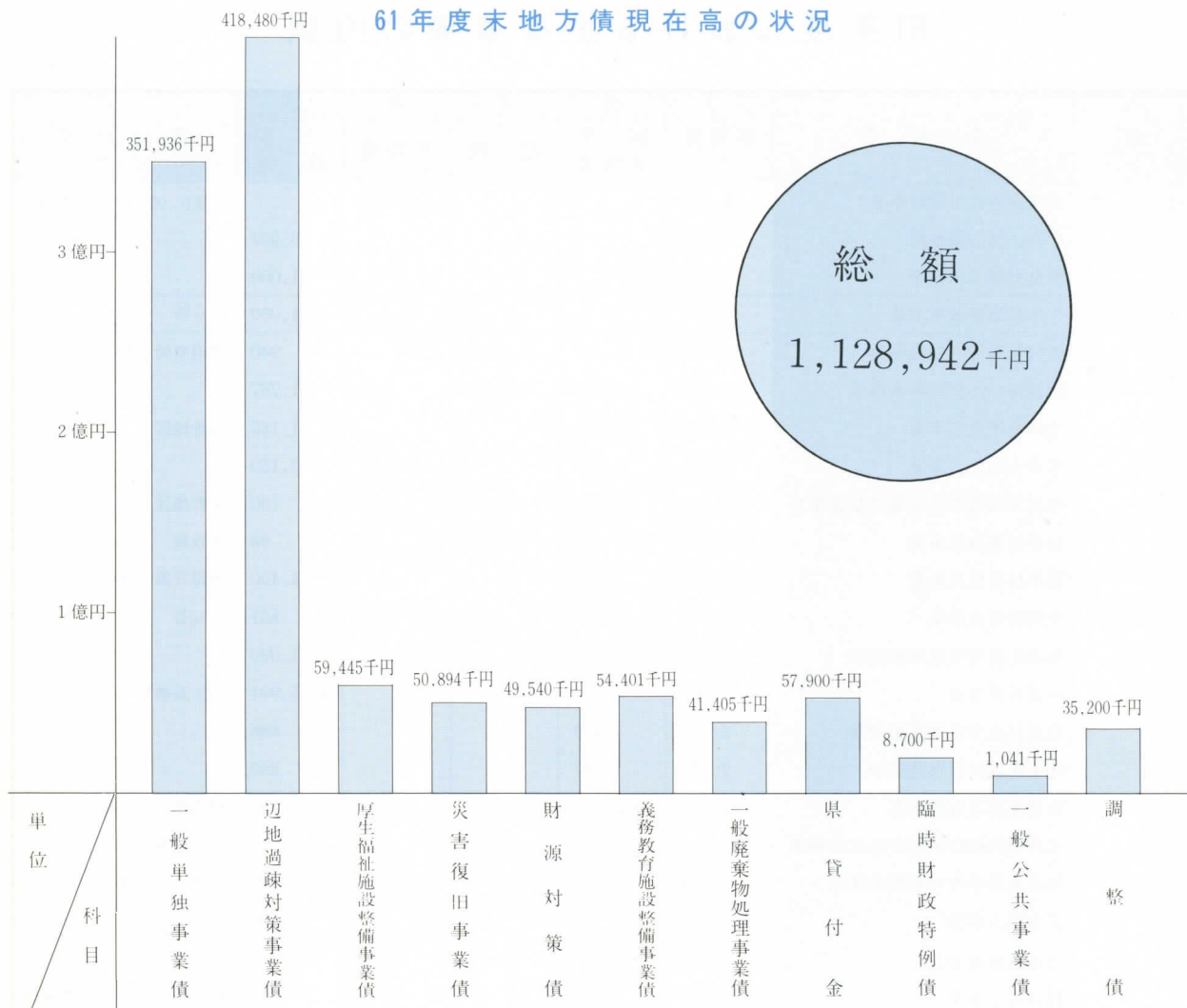
1世帯当り  (340世帯)	村税負担額	1人当り  (1,052人)
517,447円	固定資産税	167,236円
171,865円	村民税	55,546円
14,171円	鉦産税	4,580円
18,476円	たばこ消費税	5,971円
11,144円	電気税	3,602円
1,012円	特別土地保有税	327円
2,447円	軽自動車税	791円
953円	木材引取税	308円
737,515円	計	238,361円

建物延べ 宅地 18,935.66㎡ 13,428.00㎡ 	山林 その他 11,398,389.00㎡ 113,278.00㎡ 	有価証券 960千円 
<b>公有財産の状況</b> 昭和62年3月31日現在		
<b>基金</b> 財政調整基金 275,350千円 村有林造林基金 8,000千円 国民年金印紙購入基金 200千円 住宅資金貸付基金 60,700千円 減債基金 —千円 高額療養費貸付基金 2,000千円 	出資金 14,978千円 	自動車 14台 ダンプトラック 1台 マイクロバス 1台 除雪機 7台 中型バス 1台 除雪車 1台 

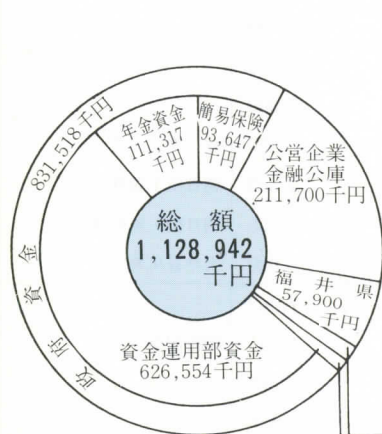
61年度特別会計決算の状況

<b>簡易水道事業</b> 歳入 8,443,171円 歳出 8,101,174円 歳入歳出差引 341,997円 給水世帯 340世帯 給水人口 1,052人	<b>国民健康保険事業</b> 歳入 57,480,405円 歳入 42,833,240円 歳入歳出差引 14,647,165円 被保険者数 232人 1人当り保険税 43,565円 1人当り療養費 105,897円	<b>診療所事業</b> 歳入 54,577,439円 歳出 52,734,248円 歳入歳出差引 1,843,191円 病床 1 一般 5床 診療所数 内科1、歯科1	<b>老人医療事業</b> 歳入 50,778,021円 歳出 50,166,070円 歳入歳出差引 611,951円	<b>国民休養地事業</b> 歳入 251,514,134円 歳出 250,657,888円 歳入歳出差引 856,246円 利用者数 57,704人

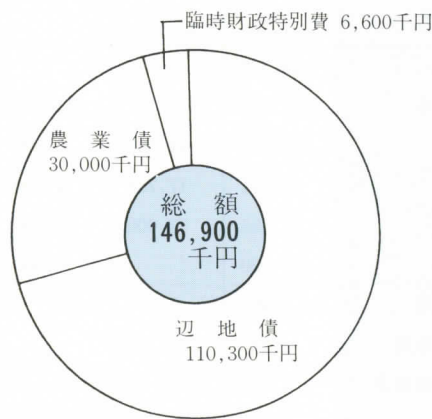
### 61年度末地方債現在高の状況



### 61年度末借入先別の現在高



### 61年度借入債の事業別内訳



### 特別会計の 61年度末現在高

会計名	金額
簡易水道事業	29,824千円
国民休養地事業	268,117千円

市町村振興協会 15,000千円  
共済組合 12,824千円

## 61年度における主な事業の内訳

(単位：千円)

款	事業名	事業費	財 源 内 訳			備 考	
			国 県 支 出 金	起 債	そ の 他		一 般 財 源
総 務 費	生活安定資金貸付事業	20,000			20,000	信金10,000・労金10,000	
	庁舎一部改築事業	9,997				9,997	
	長良川鉄道出捐金	1,000				1,000	
衛 生 費	ごみ収納庫設置事業	1,050				1,050	3ヶ所
農 林 水 産 業 費	農村基盤総合整備事業	28,280	18,340	9,000		940	農道整備・農村公園
	団体営かんがい排水事業	12,500	6,313	4,400		1,787	
	土砂崩壊防止事業	3,000	1,815			1,185	板倉地区
	県単土地改良事業	4,500	1,350			3,150	
	河川流域資源活用施設整備事業	36,800	21,600	15,100		100	後野地区
	民有林道改良事業	8,595	4,297	4,200		98	水谷線
	県単林道改良事業	24,000	9,600			14,400	多母谷線 外5線
	小規模治山事業	1,554	703			851	倉ヶ谷
	集団化施業促進事業補助	3,840	1,920			1,920	
	林道維持事業	5,901				5,901	洞ヶ谷線外
	良質材生産促進事業補助	2,366	1,480			886	
	間伐促進対策事業補助	2,079	1,787			292	
	新林業構造改善事業	57,513	38,933	15,200		3,380	林道越戸線開設外
	森林空間総合利用促進対策事業	34,000	18,950	15,000		50	朝日前坂
	林産集落振興対策事業補助	7,934	6,801			1,133	ワサビ田造成
	立木購入事業	4,830				4,830	
	淡水魚放流委託	2,500				2,500	
村おこし事業	14,615	7,000			7,615	職員派遣補助、管理機械外	
商 工 費	天狗岩ファミリーパーク整備事業	41,800	20,000	20,000		1,800	
	遊歩道整備事業	4,800	1,600			3,200	鶯ヶ鞍
	商工鉦業振興資金貸付事業	120,000			120,000		商工業20,000・鉦業100,000
	万本桜推進事業補助	1,000				1,000	
	紅葉まつり助成金	1,550				1,550	
土 木 費	県道等改良事業負担金	15,379				15,379	
	建設機械格納庫整備事業	14,400		11,200		3,200	
	除雪機械購入事業	16,950	11,300	5,600		50	ロータリー式
	道路新設改良事業	30,011	17,768	7,700		4,543	朝日山手線外
	橋りょう新設改良事業	52,656	22,000	19,500		11,156	朝日橋・角野橋
	河川改修事業	28,020		20,000		8,020	大井谷川外
教 育 費	朝日小ステージ改修事業	2,462				2,462	
	大納中学校記念碑設置事業	1,245				1,245	閉校記念
	村民グラウンド駐車場整備事業	4,562				4,562	
	給食運搬車購入事業	2,850				2,850	
診療所会計	医療機械設置事業	3,060	1,000	1,700		360	歯科医療
休養地会計	スキー場整備事業	163,413		160,000		3,413	ヘアリフト・ゲレンデ造成外



## 61年度上半期の財政運営状況

〈歳 入〉

(単位：千円)

区 分	当初予算	補正額	現計予算	収入済額	収入率
1 村 税	233,773	—	233,773	104,705	44.8
2 地 方 譲 与 税	8,100	—	8,100	1,901	23.5
3 自 動 車 取 得 税 交 付 金	7,000	—	7,000	2,312	33.0
4 地 方 交 付 税	563,500	75,923	639,423	397,064	62.1
5 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10	—	10	—	—
6 分 担 金 及 び 負 担 金	3,530	—	3,530	2,196	62.2
7 使 用 料 及 び 手 数 料	5,872	4,100	9,972	5,652	56.7
8 国 庫 支 出 金	97,911	27,312	125,223	3,087	2.5
9 県 支 出 金	214,045	17,517	231,562	1,436	0.6
10 財 産 収 入	26,190	—	26,190	13,700	52.3
11 寄 付 金	10	—	10	—	—
12 繰 入 金	50,000	—	50,000	—	—
13 繰 越 金	20,000	52,394	72,394	72,394	100.0
14 諸 収 入	96,459	2,680	99,139	1,339	1.4
15 村 債	217,600	24,300	241,900	—	—
計	1,544,000	204,226	1,748,226	605,786	34.7

〈歳 出〉

(単位：千円)

区 分	当初予算	補正額	現計予算	支出済額	支出率
1 議 会 費	34,039	220	34,259	15,733	45.9
2 総 務 費	279,080	58,050	337,130	194,380	57.7
3 民 生 費	69,478	2,116	71,594	31,029	43.3
4 衛 生 費	30,755	91	30,846	10,145	32.9
5 労 働 費	1,107	—	1,107	11	1.0
6 農 林 水 産 業 費	417,664	58,006	475,670	82,934	17.4
7 商 工 費	129,603	6,693	136,296	93,959	68.9
8 土 木 費	153,558	56,400	209,958	30,989	14.8
9 消 防 費	25,642	—	25,642	13,752	53.6
10 教 育 費	218,328	13,510	231,838	84,283	36.4
11 災 害 復 旧 費	20	8,940	8,960	—	—
12 公 債 費	181,478	—	181,478	86,777	47.8
13 諸 支 出 金	10	200	210	—	—
14 予 備 費	3,238	—	3,238	—	—
計	1,544,000	204,226	1,748,226	643,992	36.8

### 秋季消防訓練を実施

秋季消防訓練が十月十八日  
上大納地区で実施され、実戦  
さながらの火災防ぎよ訓練が  
行われました。続いて大納小  
学校グラウンドで功績のあった  
団員の表彰式が行われました。  
表彰を受けた団員は、次の  
とおりです。

#### ◆操法出場表彰 (敬称略)

- 二分団 谷 政信
- 二分団 林 雅彦
- 二分団 谷 弘典
- 二分団 森 隆夫
- 二分団 東 治義

#### 人権週間を御存知ですか

12月4日〜10日まで

法務局及び人権擁護委員は  
家庭内や近隣のもめごと、騒  
音、悪臭等の公害、その他不  
当な差別扱いや、いやがらせ  
いじめ等いろいろな悩み事の  
相談に秘密を守り、無料で応  
じています。

法務局大野支局又はお近く  
の人権擁護委員にいつでもお  
気軽にご相談下さい。

福井地方法務局大野支局

公六六一二二四九

和泉地区人権擁護委員

(敬称略)

氏名 住所

長岡 昇一 上大納公七八一七〇一  
平野まさる 川合公七八一七〇二  
中内 智利朝 日公七八一七〇五

### 国保だより

#### あなたへのメッセージ

食べ物にもその時代によつて  
流行があるようですが、こ  
こ一、二年のはやはり、何と  
いっても激辛食品でしょう。

香辛料を多用する東南アジ  
アのエスニック(民族)料理の  
店が人気を呼び、インスタ  
ント食品やスナックでも「激辛」  
をうたった製品が売れ行きを  
伸ばしています。

辛いものの中で代表的な香  
辛料はトウガラシ。あの辛みは  
カプサイシンという物質による  
もので、トウガラシひとつに対  
して含まれる量は約一ミリグラ  
ム。辛口即席めん一袋分に使わ  
れるのがおよそこの分量です。

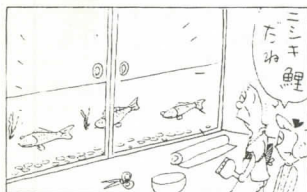
辛みは舌を刺激して胃液の  
分泌をよくし、食欲を増進さ  
せること、血管を拡張させ血  
の巡りをよくすること、アド  
レナリンの分泌を促し脂肪な  
どの代謝を活発することなど  
の効用があります。

しかし辛さも度を越えら  
害を及ぼす場合があります。  
例えば胃液が多く分泌され  
すぎると胃かいようにはよく  
ありません。また痔持ちにも  
大腸を強く刺激するトウガラ  
シの取りすぎは禁物です。

肝臓や腎臓など他の内臓器  
官への影響は今のところ認め  
られていません。が、辛い物  
は、食べ続けるうちに感覚が  
鈍って、より辛いものを欲す  
ようになる可能性もありま  
す。辛さも程々に、食べ物自  
体の味も分らないほど辛い  
は考えものというのがお医者  
さんたちの一致した意見です。

### さわやか君

西村 宗



### 家族で話し合おう



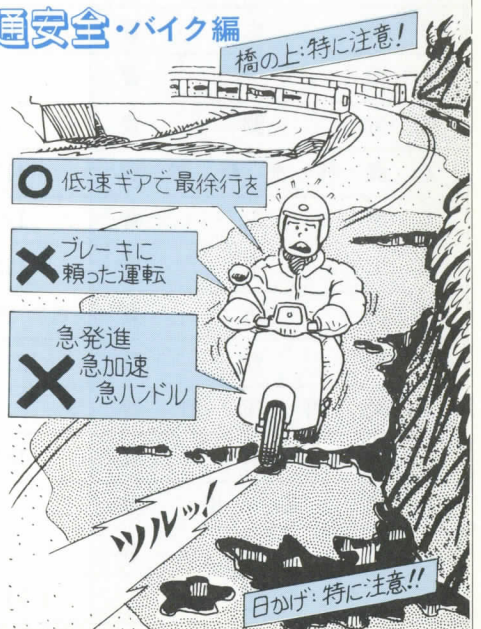
### 交通安全・バイク編

氷の上が滑りやすいのは、皆さんもよく  
ご存じだと思います。ですから好んで凍つ  
た道路を走ろうとする人はいないでしょう。  
しかし、運転中には好むと好まざるとにか  
かわらず、凍った道路を走らなければなら  
ないときがあります。そんなときは、スリ  
ップによる事故を起こさないために、次の  
ような点に注意してください。

▷ブレーキに頼った運転はできるだけしない  
▷ギア変換のできるバイクは低速ギアで最  
徐行をすること

▷急発進、急加速、急ハンドルは厳禁です  
▷ブレーキを使用するときは、タイヤがロ  
ック状態にならないようにする

日かげの多い道路の側端や橋の上などは  
凍りやすく、また溶けにくい場所なので、  
特に注意して走ってください。



### 人のうごき (敬称略) 10月届出分

#### ▼おくやみ

成元 名前 前住所 年齢  
セチ 朝日 (59歳)